

(富井顧問官退席)

名稱、修正ヲ決シ之ニテ本案全部議了ス
審査報告、起草ハ委員長ニ一任ス

(午後六時二十分閉會)

國勢院官制外七件第九回審査委員會

大正八年十月十八日(土曜日)本院事務所ニ於テ
開會

出席者

清浦副議長

審査委員長

伊東顧問官

審査委員

濱尾顧問官

和
密
院

總 積 顧問官

安 廣 顧問官

一 木 顧問官

久 保 田 顧問官

富 井 顧問官

井 上 顧問官

關 席 者

審 查 委 員

末 松 顧 問 官

國 務 大 臣

原 內 閣 總 理 大 臣

床 次 內 務 大 臣 兼 鐵 道 院 總 裁

說 明 員

橫 田 法 制 局 長 官

馬 場 法 制 局 參 事 官

中 川 鐵 道 院 運 輸 局 長

埴 原 外 務 次 官

鈴 木 司 法 次 官

二上書記官長

清水書記官

入江書記官

村上書記官

(午後一時十五分開會)

伊東委員長ヨリ國執院官制、各省官制通則中改正ノ件外一件ヲ以テ議題ト為スコトヲ協議決定シ
尚鐵道省官制ハ御諮詢奏請方内閣ニ希望スルコ
トヲ決議シ席上原總理大臣ヨリ同意ノ旨言明アリ

先ツ國執院官制ヲ議題トシ逐條審議ヲ為シ濱尾、
穂積、一木、富井、各顧問官ヨリ質問アリ原總理大
臣、横田、馬場、各説明員ヨリ答辯アリ

次ニ鐵道省官制追テ御下付アルモノト前提シテ之ヲ
議題トシ濱尾、一木、富井、井上、各顧問官ヨリ質問
アリ原總理大臣、床次總裁、馬場參事官ヨリ答辯
アリ

前記三件ノ質問ヲ終了シ次回ハ審査委員ノミニテ
開會スルコトニ申合セテ散會ス

(午後四時閉會)

相
密
院

國勢院官制外八件第十回審查委員會

大正八年十月二十八日(火曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

清浦副議長

審查委員長

伊東顧問官

審查委員

末松顧問官

濱尾 顧問官

穂積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

二 上書記官長

清水 書記官

入江 書記官

村上 書記官

(午前十時十分開會)

委員長ヨリ前回委員會以後ニ附託アリタル鐵道省

官制ニ付改メテ大體ノ質疑ヲ試ミルヘキカ又ハ本案ハ

既ニ参照トシテ了知セルモノニ付其ノ質疑ノ要ナシト

シテ直ニ國執院官制ニ付可否ノ討議ヲ為スヘキカラ

諮リ直ニ國執院官制ニ付可否ノ討議ヲ為スコト

トシ

各顧問官ヨリ交、意見ノ陳述アリ
末松顧問官ハ軍需局及統計局ノ併合ヲ非ナリトシ
軍需局ハ別ニ整理シ統計局ハ單獨ニ其ノ擴張ヲ計
ルヘシト云ヒ

濱尾、穂積、一木、富井、井上、各顧問官ハ右二局ヲ併
合セサルコト固ヨリ希望スル所ナルモ已ムヲ得サレハ統
計局ヲ主トシ軍需局ヲ従トスルノ趣旨ニ改メタシト
云ヒ

安廣顧問官ハ統計局ヲ主トシ軍需局ヲ従トスヘシト
云フモ規定ノ上ニ於テハ結局統計局ノ職員ヲ増員ス

ルノ外ナカルヘシト云ヒ

久保田顧問官ハ本案ハ親任官新設ノ廉ヲ以テ諮詢
アリタルモノナルカ故ニ其ノ點ノミニ付可否ヲ決スヘキ
ニアラサルカノ疑ヲ抱リト云ヒ

委員長ヨリ濱尾外四顧問官ノ意見多數ト認ムル旨言
明アリ

協議ノ結果右ノ趣旨ヲ以テ委員長ヨリ内閣へ交渉ス
ルコトト為レリ

(午後零時二十分閉會)

相
密
院

國務院官制外八件第十一回審查委員會

大正八年十一月四日(火曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

審查委員長

伊東 顧問官

審查委員

末松 顧問官

須尾 顧問官

總積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

二 上書記官長

清水 書記官

入江 書記官

村上 書記官

(午後一時二十分開會)

伊東委員長ヨリ國勢院官制ノ修正ニ付内閣ト交渉シタル顛末ヲ報告シ右交渉ノ結果ニ基キ内閣ヨリ参考トシテ回付アリタル該案修正案ヲ席上各員ニ配付ス

右交渉ノ結果ハ討議ノ末之ヲ是認スルコトト為ル
次回ハ本案ノ逐條審議ヲ為スコトトシ閉會ス

(午後四時十五分開會)

國執院官制外八件第十二回審査委員會

大正八年十一月六日(木曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

清浦副議長

審査委員長

伊東顧問官

審査委員

末松顧問官



濱尾 顧問官

穂積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

二 上書記官長

入江 書記官

村上 書記官

(午後一時三十五分開會)

國務院官制修正案ニ付逐條審議ヲ為シ第一條ニ関シ末松顧問官ヨリ軍需關係ノ事務ヲ縮小スル旨ノ希望意見アリシモ成立セズ

濱尾顧問官ヨリ軍需關係事務ノ第一ニ軍需品ノ調査云々ノ字句ヲ掲リヘシトノ希望意見アリ富井顧問官ノ賛成アリシモ成立セズ

右修正案ノ字句ニ一二ノ修正ヲ施シ之ヲ可決ス

次ニ鐵道省官制ニ關シ逐條審議ヲ為シ之ヲ可決シ
テ閉會ス

(午後四時四十分閉會)

附
議
院

國務院官制外八件第十三回審查委員會

大正八年十一月十日(月曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

清浦副議長

審查委員長

伊東顧問官

審查委員

末松顧問官

國務院

總 積 顧問官

一 木 顧問官

久 保 田 顧問官

富 井 顧問官

井 上 顧問官

關 席 者

審 查 委 員

瀨 尾 顧問官

安 廣 顧問官

國 務 大 臣

原 內 閣 總 理 大 臣

說 明 員

橫 田 法 制 局 長 官

馬 場 法 制 局 參 事 官

二 上 書 記 官 長

清 水 書 記 官

入 江 書 記 官

村 上 書 記 官

(午後一時三十五分開會)

國務院官制外八件、中國執院官制及鐵道省官制ハ一應議了シタルニ付之ヲ除キ又鐵道省官制及鐵道局官制施行ノ際ニ於ケル職員ノ任用等ニ関スル件及辯護士ヲ判事檢事ニ任用スル場合ニ於ケル官等ニ関スル件ハ姑ク後廻シト爲シ本日ハ爾餘ノ五件ニ付大體ノ説明ヲ聽キ且質問ヲ試ミルコトトスヘキ旨委員長ヨリ宣言アリ

主トシテ文官任用令改正ノ趣旨ニ付原總理大臣ヨリ

説明アリ之ヲ補足シテ横田長官及馬場參事官ヨリ説明アリ

穂積、一木、久保田、富井、各顧問官、質問ニ對シ前記諸官ヨリ答辯アリ

大體、質疑未了、儘閉會ス

(午後四時閉會)

國執院官制外八件第十四回審査委員會

大正八年十一月十二日(水曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

清浦副議長

審査委員長

伊東顧問官

審査委員

末松顧問官

相
密
院

安廣 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

關席者

審査委員

濱尾 顧問官

穂積 顧問官

一木 顧問官

國務大臣

原内閣總理大臣

説明員

横田法制局長官

馬場法制局參事官

二上書記官長

清水書記官

入江書記官

村上書記官

皇
家
院

（午後一時三十五分開會）

前回ニ引續キ文官任用令中改正ノ件外六件ニ付大體ノ質問ヲ為スコトトシ伊東、久保田、富井、各顧問官、質問ニ對シ原總理大臣、横田長官及馬場參事官ヨリ答辯アリ大體ノ質問ヲ終了ス

（午後三時十分開會）

國勢院官制外八件第十五回審査委員會

大正八年十月十四日（金曜日）本院事務所ニ於テ

開會

出席者

清浦副議長

審査委員長

伊東顧問官

審査委員

末松顧問官

相
密
院

總 積 顧問官

安 廣 顧問官

一 木 顧問官

久 保 田 顧問官

富 井 顧問官

井 上 顧問官

關 席 者

審 查 委 員

濱 尾 顧 問 官

說 明 員

橫 田 法 制 局 長 官

馬 場 法 制 局 參 事 官

鈴 木 司 法 次 官

二 上 書 記 官 長

清 水 書 記 官

入 江 書 記 官

村 上 書 記 官

（午後一時三十五分開會）

先ツ辯護士タル者ヲ判事檢事ニ任用スル場合ニ於ケル官等ニ関スル件ニ付鈴木次官ヨリ大體ノ説明アリ續テ一木、末松ノ西顧問官ノ質問ニ對シ鈴木次官、答辯アリ次ニ各案ノ逐條質疑ニ入り順序ヲ經テ之ヲ終了ス

（午後三時四十五分開會）

國執院官制外八件第十六回審査委員會

大正八年十月十八日（火曜日）本院事務所ニ於テ

開會

出席者

清浦副議長

審査委員長

伊東顧問官

審査委員

末松顧問官

濱尾 顧問官

穂積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

二上書記官長

清水書記官

入江書記官

村上書記官

(午後一時三十五分開會)

本日以降審査委員間、協議會トシ各件逐次審議スル
コトトシ尙一應議定スルモ假決議ニ過キサレコトヲ申
合セ

先ツ各省官制通則中改正、件及大正二年勅令第二百
六十二號中改正、件ヲ議題トシ

各省官制通則中改正、件、中第一條、第七條、第十條

ノ改正ヲ可決シ伊東顧問官ヨリ第十條ノ改正ハ將來ニ對スル樞密院ノ職權ニ關係スル所アルカ故ニ希望事項トシテ審査報告中ニ之ニ付一言スヘキカノ發議アリ

右件ノ中第十四條ノ改正ト大正二年勅令第二百六十二號中改正ノ件トニ亘リ主トシテ事務官、政務官ノ區別ニ付各員ノ間ニ意見ヲ交換シ審議未了ノ儘閉會ス

(午後四時閉會)

國執院官制外八件第十七回審査委員會

大正八年十月二十日(木曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

清浦副議長

審査委員長

伊東顧問官

審査委員

末松顧問官

相
密
院

濱尾 顧問官

穂積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

二上書記官長

入江書記官

村上書記官

(午前九時二十分開會)

前回ニ續キ各省官制通則中改正ノ件外一件ヲ議題トシ

各省官制通則中改正ノ件中第十四條乃至第十七條ノ三ハ次官ノ關係ヲ留保シテ可決シ第十九條以下可決ス尤モ第二十三條第二項ノ定員最多限ノ規定ノ削除ニ付テハ伊東顧問官ヨリ將來ニ於ケル本院ノ職權ニ關スル所アルヲ故ニ審査報告中ニ之ニ付

一言スヘキカノ發言アリ

次ニ大正二年勅令第百六十二號中改正ノ件ヲ議題トシ

各員意見、交換アリ其ノ焦點ハ次官ノ制ニシテ結
局事務次官、政務次官ヲ竝置シ事務次官ハ普通任
用ノ官、政務次官ハ自由任用ノ官ト為スノ趣旨ヲ以テ
内閣ノ考慮ヲ求ムルコトニ略々意見ノ一致ヲ見タリ

(正午開會)

國執院官制外八件第十八回審査委員會

大正八年十月二十日(金曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

清浦副議長

審査委員長

伊東顧問官

審査委員

末松顧問官

村
密
附

濱尾 顧問官

穂積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

二上書記官長

清水書記官

村上書記官

(午前九時五十分開會)

書記官長ニ於テ整理起案シタル各省官制通則中改正ノ件修正参考案ヲ席上ニテ配付シ之ニ基キテ各負意見ヲ交換シ尚一木顧問官ヨリ右参考案中ノ甲案ニ付字句修正ノ意見アリ結局大體左ノ如ク意見陳述アリ

甲案

一木案ヲ可トス

一木、安廣、瀨尾、富井、

久保田(但し此、修正案ノ前途甚ク困難ナルヘシトノ意見ヲ附ス)

ノ各顧問官

書記官長案ヲ可トス

穂積顧問官

乙案

(次官ハ副大臣トシ其ノ下ニ事務總轄者ヲ置クノ趣旨)ヲ可トス

末松、井上、各顧問官

結局議了ニ至ラスシテ閉會ス

(正午閉會)

國執院官制外八件第十九回審査委員會

大正八年十月二十四日(月曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

清浦副議長

審査委員長

伊東顧問官

審査委員

末松顧問官

濱尾 顧問官

穂積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

二上書記官長

清水書記官

入江書記官

村上書記官

(午後一時三十五分開會)

前回ニ續キラ各省官制通則中改正ノ件修正参考
案ヲ議題トシ專ラ次官ノ制ニ付意見ヲ交換シ決
議ヲ留保セラ文官任用令中改正ノ件ニ移ル

右件ニ付一木、富井、久保田、安廣ノ各顧問官ヨリ大
體意見ノ陳述アリ未了、儘閉會ス

(午後四時二十分開會)

國執院官制外八件第二十回審查委員會

大正八年十一月二十五日(火曜日)本院事務所於之

開會

出席者

清浦副議長

審查委員長

伊東 顧問官

審查委員

末松 顧問官

相
密
附

瀨尾 顧問官

穂積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

二上書記官長

清水書記官

入江書記官

村上書記官

(午後一時四十五分開會)

前回ニ引續キ文官任用令中改正ノ件ヲ議題トシ第
三條ノ二ニ付穂積、瀨尾、井上、末松、各顧問官ヨリ
意見陳述アリ其ノ決議ヲ留保シテ第三條但書削
除ノ點ニ移リ之ト明治三十六年勅令第二百八十五號
トニ關聯シテ伊東、一木ノ兩顧問官ヨリ意見陳述テ
リ解釋上多少ノ疑義アルヤノ發言ニ對シ二上書記

官長ヨリ辯明アリ

(午後四時十分開會)

國勢院官制外八件第二十一回審査委員會

大正八年十二月二十八日(金曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

清浦副議長

審査委員長

伊東顧問官

審査委員

末松顧問官

相
密
院

濱尾 顧問官

穂積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

二上書記官長

入江書記官

村上書記官

(午後一時五十分開會)

前回ニ引續キ文官任用令中改正ノ件ヲ議題トシ

第三條但書ノ削除ニ付更ニ意見ノ交換アリ採決ヲ

留保シテ第六條ニ移リ之ヲ可決シ次ニ第七條ニ移リ

趣旨ニ於テ之ヲ是認スルモ一木顧問官ノ發案ニ基

キ學校長ハ普通任用及特別任用ノ二途ニ依ルヲ

可トシ其ノ意味ノ修正ヲ加フルコトヲ決議ス

其ノ間ニ久保田顧問官ヨリ第五條第二項ノ文部部

内ノ奏任文官ニ関スル任用範圍ヲ擴張スヘシトノ
發議アリ各員之ヲ再考スルコトトス
次ニ大正二年勅令第百六十二號中改正ノ件第二條
ヲ議題トシ本條ニ學校長ヲ加フルコトハ可決シ勅任
文官ヲ加フルコトハ別問題トス
次ニ外交官領事官及書記生任用令中改正ノ件ヲ議
題トシ第五條ニ異議ナク第七條ニ付各員意見ヲ
交換シ採決ヲ留保シテ開會ス

(午後四時三十分閉會)

國執院官制外八件第二十二回審査委員會

大正八年十二月一日(月曜日)本院事務所於テ

開會

出席者

審査委員長

伊東 顧問官

審査委員

末松 顧問官

濱尾 顧問官

總積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

二上書記官長

清水書記官

入江書記官

村上書記官

(午後一時四十分開會)

奏任文官特別任用令ヲ議題トシ

参考書類「奏任文官任用規定別一覽表」ヲ配付シ

之ニ付書記官長ヨリ大體ノ説明ヲ為シ

各員意見ヲ交換シ本案ノ規定ヲ現ニ存スル諸官ニ

限ルノ趣旨及普通任用ヲ原則トシ特別任用ヲ

特例トスルノ趣旨ニ一致シ

右趣旨ニ基リ修正案ノ作成ヲ委員長ニ一任ス

(午後四時五分開會)

國執院官制外八件第二十三回審查委員會

大正八年十二月二日(火曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

審查委員長

伊東 顧問官

審查委員

末松 顧問官

濱尾 顧問官

相
密
院

總積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

二上書記官長

入江書記官

村上書記官

(午後二時十分開會)

辯護士タル者ヲ判事檢事ニ任用スル場合ニ於テ官等ニ関スル件ヲ議題トシ

書記官長ヨリ大正二年以來本案ニ関スル本院詮議ノ經過ヲ報告シ

富井、總積ノ兩顧問官ハ大體賛成ノ意見ヲ陳述セラレ

濱尾顧問官ハ反對ノ意見ヲ陳述セラレ

一木顧問官ハ賛成ノ意見ヲ陳述セラレ

安廣顧問官ハ反對ノ意見ヲ陳述セラレ

相
密
院

久保田井上、兩顧問官、單ニ賛成ノ旨陳述セラル
末松顧問官、反對ノ趣旨、意見ヲ陳述セラル

(午後四時三十分閉會)

國勢院官制外八件第二十四回審查委員會

大正八年十二月五日(金曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

審查委員長

伊東顧問官

審查委員

末松顧問官

濱尾顧問官

國
勢
院

相 密 院

穂 積 顧問官

安 廣 顧問官

一 木 顧問官

久 保 田 顧問官

富 井 顧問官

井 上 顧問官

二 上 書記官長

清 水 書記官

入 江 書記官

村 上 書記官

(午後二時開會)

今日ヨリ國勢院官制及鐵道省官制以外ノ各件ニ付
表決ヲ為スコトトシ

先ツ各省官制通則中改正ノ件ヲ議題トシ表ニ配
付セル修正参考案ニ付表決ノ結果多數ヲ以テ甲
案ヲ可決シ之ヲ以テ政府ト交渉ノ場合政府ニ於テ
乙案ヲ希望スルナラハ之ニテモ差支ナキコトニ申合ハ
セアリタリ

(午後三時五十分開會)

國勢院官制外八件第二十五回審查委員會

大正八年十二月八日(月曜日)本院事務所於之

開會

出席者

審查委員長

伊東 顧問官

審查委員

末松 顧問官

濱尾 顧問官

相 密 院

區 密 院

相 澤 院

總 積 顧 問 官

安 廣 顧 問 官

一 木 顧 問 官

久 保 田 顧 問 官

富 井 顧 問 官

井 上 顧 問 官

二 上 書 記 官 長

清 水 書 記 官

入 江 書 記 官

村 上 書 記 官

(午後二時開會)

前回ニ引續キテ各件ノ表決ヲ為スコトトシ

大正二年勅令第二百六十二號中改正ノ件ヲ議題トシ

第一條中「各省次官」ヲ「各省政務次官」トシ各省参

事官ヲ勅任ノモノニ限リ第二條中「及勅任文官」ヲ削リ

附則第二項ヲ削ル外原案ヲ可決シ

文官任用令中改正ノ件ニ移リ第三條ノ二ヲ削除シ

同條及第五條第二項ニ関スル久保田顧問官ノ修正案

ヲ否決シ第七條中學校長ニ関スル一木顧問官ノ修正
案ヲ可決シ其ノ他原案ヲ可決シ

外交官領事官及書記生任用令中改正ノ件ニ移リ第七
條ニ修正ヲ加ヘタル外原案ヲ可決シ

奏任文官特別任用令ニ移リ修正参考案ノ第二案ヲ
可決シ

辯護士タル者ヲ判事檢事ニ任用スル場合ニ於ケル官
等ニ関スル件ニ移リ第一條及第二條ニ濱尾顧問官
發議ノ修正ヲ加ヘ二上書記官長ノ注意ニ基キテ第二
條第四項及新第三條ヲ加フ

(午後六時休憩午後七時再開)

同件ニ関シ辯護士ヨリ任用スル者ハ一定ノ年限ヲ經
過シタル後ニ非サレハ大審院長、檢事總長等若干ノ
職ニ補スルコトヲ得サル旨ノ條項ヲ追加スヘシトノ
提案ヲ否決シ其ノ他原案ヲ可決シ

鐵道省官制及鐵道局官制施行ノ際ニ於ケル鐵道
省及鐵道局職員ノ任用等ニ関スル件ニ移リ異議ナ
ク之ヲ可決シ

之ニテ各件一應表決ヲ了シ
之ヨリ政府ニ交渉スルコトトシ其ノ交渉ハ清浦副

議長病氣引籠中ニ付伊東審査委員長ニ委託ス
ルコトニ申合ハセアリタリ

(午後九時二十分開會)

國務院官制外八件第二十六回審査委員會

大正八年十二月二十六日(金曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

清浦副議長

審査委員長

伊東顧問官

審査委員

末松顧問官

瀨尾 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

閣席者

審査委員

德積 顧問官

國務大臣

原内閣總理大臣

説明員

横田法制局長官

馬場法制局参事官

二上書記官長

清水書記官

入江書記官

村上書記官

附

(午後一時五十分開會)

伊東委員長ヨリ前回委員會決議ノ趣旨ニ從ヒ内閣ト交渉ノ為原内閣總理大臣ト會見シタル顛末ヲ陳述セラレ村上書記官其ノ席上開談ノ要旨(前ニ印刷ノ上右委員ニ配付シタルモノ)ヲ朗讀シ尚伊東委員長ヨリ今日ノ委員會ハ内閣ニ於テ原案辯明ノ機會ヲ得ル為希望アリタルニ由リ開催シタル旨陳述セラル

原内閣總理大臣委員會ノ修正案ニ對シ原案支持ノ趣旨ヲ辯明セラレ

横田法制局長官及馬場法制局參事官ヨリ各補足辯明スル所アリ

原内閣總理大臣ヨリ委員會ニ於テ文官任用令第三條ノ二ニ反對スル理由ヲ聽取リタキ旨申出アリ

委員長ノ委囑ニ依リ一木顧問官ヨリ一巳ノ意見トシテ右ノ質問ニ對シ答辯セラル

濱尾顧問官ヨリ政務官事務官ノ區別、付内閣ニ質問セラル

原内閣總理大臣之ニ答辯セラル

次回ニ更ニ審査委員ノミノ協議會ヲ開リコトトス

(午後四時二十分開會)

相
密
院

國勢院官制外八件第二十七回審查委員會

大正九年一月八日(木曜日)本院事務所於

開會

出席者

清浦副議長

審查委員長

伊東顧問官

審查委員

末松顧問官

柳 院

瀨尾 顧問官

穂積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

關 席者

審査委員

富井 顧問官

井上 顧問官

二上書記官長

清水書記官

入江書記官

村上書記官

(午後一時五十分開會)

伊東委員長ヨリ議事進行ノ順序トシテ本日ハ原案ニ對スル及對意見(一)次官ノ問題(二)文官任用令第三條ノ二ノ問題(三)奏任参事官ノ問題ノ三點ニ付簡單ニ意見ヲ交換スルコトトスヘキ旨ヲ宣告セラル

先ツ委員長ヨリ参考トシテ清浦副議長ノ意見ヲ聞
カムコトヲ求メラレ清浦副議長ハ次官ノ問題ハ原案
ニ讓步シ他ノ二點ハ反對意見ヲ持スルコト可然ト認
ムル旨陳述セラレ
末松、穂積、安廣ノ各顧問官ヨリ右ト同様ノ意見ヲ
陳述セラレ安廣顧問官ハ特ニ次官ノ問題以外ノ二點ニ
付テハ飽リ迄モ讓步セサルコトヲ條件トスヘキ旨ヲ附
言セラレ
濱尾顧問官ハ三點トモ反對意見ヲ固持スヘキ旨ヲ陳
述セラレ

一木顧問官ハ次官ノ問題ニ関スル調和策トシテ次官ハ
二人トシ内一人ヲ關クコトヲ得又内一人ヲ自由任用ノ官
トスル旨ノ修正案ヲ發言セラレ

久保田顧問官ハ次官ノ制ハ現行規定ノ通トシ文官任用令
第三條ノ二ヲ相當ノ修正ノ下ニ可決シ本條ニ依リテ次
官ノ任用ヲ容易ナラシムル旨ノ修正案ヲ發言セラレ
結局伊東委員長ヨリ次官ノ問題ハ讓步シ他ノ二點ハ讓
步セサルノ意見多數ト認ムル旨宣告セラレ且其ノ趣旨
ヲ以テ更ニ内閣ト交渉スヘキ旨陳述セラレ

(午後三時三十分閉會)

國務院官制外八件第二十八回審查委員會

大正九年一月十五日(木曜日)本院事務所於

開會

出席者

清浦副議長

審查委員長

伊東顧問官

審查委員

末松顧問官

穂積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

關 席者

審査委員

演尾 顧問官

說 明 員

横田法制局長官

馬場法制局参事官

二上書記官長

清水書記官

村上書記官

(午後二時三十分開會)

(文官任用令第三條ノ二改案ヲ配付ス)

伊東委員長ヨリ前回委員會以後、内閣ト交渉ノ
經過ヲ報告セリ且内閣ヨリ文官任用令第三條ニ
、改案ヲ以テ内議アリタルニ付本日、委員會ヲ開催
スルニ至レル次第ヲ陳述セリ

右改案ニ付穂積、一木、富井、各顧問官ヨリ質
問アリ之ニ對シテ横田、馬場二氏ヨリ交々答辯アリ

(説明員退席)

引續キ委員間ノ協議ニ移リ
末松、安廣、一木、各顧問官ヨリ新案否決ノ意見
ヲ陳述セラレ

穂積、久保田、井上、各顧問官ヨリ新案ノ趣旨ニテ内
閣ト妥協スルノ目的ヲ以テ之ヲ詳密審議スヘシト
ノ意見ヲ陳述セラレ富井顧問官モ此ノ趣旨ノ意
見ヲ陳述セラレ

伊東委員長ハ免々角新案ノ内容ニ付詳密審議ス
ヘシトノ説多數ヲ占ムルモノト認ムル旨宣告セラレ
次回ハ右ノ審議ヲ為スコトトシ閉會ス

(午後四時十五分開會)

國勢院官制外八件第二十九回審查委員會

大正九年一月十六日(金曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

清浦副議長

審查委員長

伊東顧問官

審查委員

末松顧問官

相 澤 院

總 績 顧 問 官

安 廣 顧 問 官

一 木 顧 問 官

久 保 田 顧 問 官

富 井 顧 問 官

井 上 顧 問 官

關 席 者

審 查 委 員

濱 尾 顧 問 官

二 上 書 記 官 長

清 水 書 記 官

入 江 書 記 官

村 上 書 記 官

(午 後 一 時 五 十 分 開 會)

前 回 引 續 キ 文 官 任 用 令 第 三 條 ノ 二 改 案 ヲ 以 テ 議 題
ト 為 シ

先 ヲ 本 文 ヲ 議 定 シ

列 舉 ノ 各 官 ニ 付 一 々 各 員 ノ 意 見 ヲ 交 換 シ 結 局 作 業 官

廳ノ職員及二三特殊ノ官(純然タル行政事務ニ關係
ナシト認メラルルモノ)ニ限ルコトニ修正議定シ
尚本條ノ規定ハ文官任用令中ノ一條トスヘキカ單行ノ
勅令トスヘキカラ審議シ原案ノ通り文官任用令中ノ
一條トスルコトニ議定シ
以上ノ趣旨ヲ以テ更ニ内閣ト交渉スルコトトシ閉
會ス

(午後四時十分閉會)

國勢院官制外八件第三十回審査委員會

大正九年四月二十日(火曜日)本院事務所ニ於テ

開會

出席者

清浦副議長

審査委員長

伊東顧問官

審査委員

末松顧問官

濱尾 顧問官

總積 顧問官

安廣 顧問官

一木 顧問官

久保田 顧問官

富井 顧問官

井上 顧問官

二上書記官長

清水書記官

入江書記官

村上書記官

(午前九時二十分開會)

先ツ伊東顧問官ヨリ前回委員會以來内閣ト交渉シ
タル經過ニ付報告アリ次ニ豫メ配付シ置キタル審査
報告案ヲ議題トシ一應之ヲ全部朗讀シ

濱尾顧問官ヨリ一二希望事項追加ノ發議アリタルモ
成立セス

清浦副議長ヨリ字句ニ付注意アリ

大體右審查報告案ヲ是認シ尚字句ノ推敲ハ委員
長及書記官長ニ一任シ
之ニテ本委員會結了ス

(午前十一時二十分閉會)

同盟及聯合國ト獨逸國等トノ平和條約ニ依ル財產處理ニ
關スル件外一件第一回審查委員會

大正九年三月二十六日(金曜日)本院事務所ニ於テ開會

出席者

清浦 副議長

審查委員長

金子 顧問官

審查委員

穗積 顧問官